



第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	平成23年 3月24日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区西ノ京中御門東町135	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 株式会社 セレマ 代表取締役 齋藤 武雄 電話 075-8

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	(仮称)四条大宮計画 新築工事		
特定建築物の所在地	京都市中京区壬生坊城3-1		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名			
設計者の住所			
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 2011年 5月 / 日 工事完了予定年月日 2011年 1月 13日		
構造	鉄骨造	階数	地上下 3 階
敷地面積	2,117.77 平方メートル	高さ	17.3 メートル
建築面積	1,203.77 平方メートル	床面積	3,242.73 平方メートル (495.73 平方メートル)
用途別床面積	住宅		
	ホテル等		
	病院等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事務所等	3,242.73 m ²	
	学校等		
	飲食店等		
	集会所等	2,747.00 m ²	
工場等	495.73 m ²		
温室効果ガス排出量の削減を図るための措置			
■ 外壁, 屋根, 床の断熱	(概 要) 外壁:タイル、気泡コンクリート(ALC)、吹付硬質ウレタン(ノンフロ)、非密閉中空層、石こう版 屋根:土壌(砂質)、合成樹脂・リリウム、アスファルト類、硬質ウレタン発砲板、普通コンクリート、吹付硬質ウレタン(ノンフロ)、非密閉中空層、岩綿吸音板 床:カーペット類、モルタル、普通コンクリート、吹付硬質ウレタン(ノンフロ)、非密閉中空層、ガラス綿(10K)、石こう板、ラスボード		
■ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) 単板ガラス 熱反クリア 厚さ12mm ブラインド(室内側・明色)		



☐ 自然エネルギーの直接利用		(概 要)
☐ 自然エネルギーの変換利用		(概 要)
☒ エコマテリアルの利用		(概 要) 節水コマに加えて、節水便器、自動水栓などを用いている。PS・EPS・天井内配管とすることで解体時にも分別が容易で環境負荷に配慮している。消化設備にハロン消火剤を使用していない。
☒ 緑化		(概 要) 敷地に119.5㎡の緑化、屋上に470.3㎡の緑化を施している。
☐ 雨水利用		(概 要)
☐ オゾン層保護		(概 要)
☐ 長寿命化		(概 要)
☐ その他		(概 要)
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		別添のとおり
連 絡 先	担 当 部 署	
	担当者氏名	
	住 所	
	電 話 番 号	
設計者の住所及び氏名の公表について		

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

- 2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
- 3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。
- 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。